

はじめに

地方自治体を取り巻く環境は、企業の減益や雇用情勢の悪化といった影響により一層厳しさを増し、税収は打撃を受けています。その一方、国や大阪府においては地方分権改革が推進され、地方自治体は、自己決定・自己責任による自治体運営を求められています。

このようななか、本市においては、暮らしの安心・安全等、市民の皆さんの期待に応えるべく、市立病院の経営悪化や扶助費の増大に対しながら「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」に基づく「早期健全化団体」や「財政再生団体」に指定されることのないよう、より一層の財政健全化に取り組んでいます。また、「阪南市総合計画」に掲げる将来像の実現をめざし、魅力ある住んでよかったといえる将来のまちづくりを見通した新たな行政展開の指針として、財政状況との調和を図りながら、政策課題に対して「未来あるまちづくりへの種まき」を実現していくものとして、平成18年度から、本計画を策定しています。

平成22年度計画を策定するにあたりましては、老朽化した公共施設の改修をはじめ多くの課題を抱えているなかにあっても、協働による安心・安全のまちづくりを主眼に、集中と選択を基本とし、政策事項について、とりまとめを行いました。

今後におきましても、本市の未来あるまちづくりに向け、本市を再生すべく市政運営を行ってまいりますので、議会ならびに市民の皆さんのご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

阪南市長 福山敏博

目 次

第Ⅰ部 政策事項推進計画

第1章 計画策定のあらまし	1
1 計画策定の趣旨	1
2 計画の性格	1
3 計画の構成と期間	2
第2章 計画の基本的な考え方	3
1 政策構築図	3
2 政策事項の基本的な考え方	4
3 総合計画実施計画との関係	6
4 第二次財政再建実施計画等との関係	6
第3章 計画のとりまとめ	7
1 計画の策定手順	7
2 総合評価の考え方	7
3 政策事項総合評価ランク別 事業費（概算）集計表	9
4 政策事項一覧表	10

第Ⅱ部 総合計画施策体系別一覧

第1章 安心・安全のまち	19
やすらぎのある住環境を支える社会システムの形成	
第2章 出会い、躍動するまち	51
次世代に引き継ぐ都市基盤の形成	
第3章 楽しく暮らせるまち	63
豊かな住生活を支える環境の形成	
第4章 心の豊かさを育むまち	73
生涯にわたって自分らしく生きる人を育て文化を育む環境の形成	
第5章 多様な産業の育つまち	96
居住都市にふさわしい産業構造の形成	
第6章 人をおもいやり生かすまち	106
あらゆる市民が参画し、公正で開かれた地域社会の形成	

参考資料

・ 政策事項推進要綱	116
・ 政策事項調査立案要領	118